

福井県済生会病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2024年12月27日

① 対象者	2002年7月～2021年12月に膵臓、胆道の手術を受けた方			
② 研究課題名	平坦型胆道上皮内腫瘍の病理学的解析			
③ 実施予定期間	承認日 ～ 2025 年 12 月			
④ 実施機関	福井済生会病院			
⑤ 研究代表者	氏名	中沼安二	所属	福井済生会病院病理診断科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	同上	所属	同上
⑦ 使用する検体・データ	病理組織標本、電子カルテ情報			
⑧ 目的	胆道腫瘍は予後不良の疾患です。最近の病理学的研究から、胆道腫瘍、特に進行胆道癌は平坦な胆道上皮内腫瘍から発生することが明らかにされつつあります。今回、手術的に提出された胆道腫瘍例を中心に、平坦型胆道上皮内腫瘍を病理学的に検討し、進行癌への進展機序を解明します。このことにより、より早期に胆道癌が検出され、そして胆道腫瘍が早期に治療される道が開かれると期待されます。			
⑨ 方法	胆道腫瘍の外科切除例を、過去にさかのぼって集め、薄切片を作成し、種々の染色、また免疫組織化学的な染色を行い、その後、顕微鏡で、平坦型の胆道内上皮内腫瘍の組織を、病理学的に調べます。期間として、2002年7月から2021年12月までに外科手術された胆道腫瘍の症例を検討します。この研究では、既に手術で切除された胆道を顕微鏡で調べるので、患者さんに負担は全くありません。この研究により、胆道腫瘍がどのように発生するのかが明らかになり、早期発見、さらにはこれからの胆道腫瘍の外科治療に役立ちます。			
⑩ 倫理審査	臨床研究審査委員会承認日	2024 年 12 月 17 日		
	本研究は病院長の許可を得て実施しています。			
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬ 知的財産権	本研究により生じる特許、その他知的財産に関する権利（特許権）は、研究者に属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ お問い合わせ	連絡先	臨床研究支援室	電話	0776-23-1111（代表）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

福井済生会病院病院長